303号
発行/学校法人
大阪電気通信大学
住所/〒572–8530
寝屋川市初町18–8
電話/072–824–1131（代）
URL:http://www.
osakac.ac.jp/

大阪電気通信大学学報

O.E.C.U.News

大学院（博士前・後期課程）
工学部
工学部第２部
医療福祉工学部
情報通信工学部
総合情報学部
大阪電気通信大学高等学校

新春新志

理事長　福田國彌

２００９年、平成21年巳丑、新春を迎えました。

学生の皆さん、ご父母ご家族の皆さま、健康で明るい新春を迎えられ、何よりのこととお祝い申しあげます。日ごろ、私共の学園をご支援いただいている学内外の諸賢、私共の学園で日々働いている教職員の皆さん、ご家族共々佳き新年を迎えられたことと存じ、心よりお祝いいたします。

新しい年の到来に際して、きびしい教育界の状況の中においても、私共一同は心を新たにして、教育の充実と学園将来の発展を期し、心を引き締めて努力いたしたいと存じます。

私共の大学において家（年金基金、ヘッジファンドなど、投信等）の大量の金を借は、今春4月に、金融経済学部アセット・マネジメント学科を新設しま業銀行）が投資する。目先のす。JPモルガン・アセッ利益を追って、低所得者の住ト・マネジメント株式会社と宅ローンにまで金を貸して焦中央三井信託銀行株式会社にげついた。誰もが債務不履行より学科設立の準備から設立だと大慌てして、債権を証券後の教育、就職支援まで協力にしてごまかし、世界中に売の約束を得て、日本初の資産りさばいたが、どうにもならない運用の学科が誕生する運びにぬ。金融業者たちは産業界への融資ができない。企業は自産業界、実体経済は強く、国民個人資産約１５００兆円がある。中長期的視野で社会的責任投資をすれば、日本の経済の将来は明るい……と。アメリカ金融資本主義が実体経済を破壊している状況を良い教訓として、今こそ、社会的責任のもと、資産運用のできる人材を育成する教育が大切だ……。高卒生だけでなく社会人も、志ある若人たちが私共の新学科に集い、わが国未来の健全な社会経済の創造をしてほしいものと思っています。新学科の専門科目の先生たちは、資産運用業界のトップレベル、経験・学識共に豊かな先生たちです。新学科は、一堂に数百人を集めて講義する一般文系の学科ではなく、実学・実習により、国内外を問わず、資産運用の世界で活躍できる人材を育てます。

私共の大学は、伝統的に実学の大学です。工学部・情報通信工学部のある寝屋川キャンパスでは、数年来教育施設を整備してきました。昨年秋には、新しいエデュケーションセンターが完成し、充実した実学教育を行っています。

一方、四條畷キャンパスの総合情報学部と医療福祉工学部では、科学技術を基本とした新しい境界領域の教育を行っています。医療福祉工学部に昨年設置した健康スポーツ科学科では、株式会社コナミスポーツ&ライフとの提携が進んでいます。総合情報学部では、昨年は、学生たちによるＴＶ大阪の番組や東京ゲーム・ショウでのゲーム・コンテンツ、あるいはＴＶＣＭ等が制作され、好評を得ています。カナダのシェリダン・カレッジ、トロント大学との間の学生交流、今春からは毎年、中国無錫にある重点大学の江南大学から留学生がやってきます。四條畷の学部学科の研究では国際特許も生まれています。

私共の大学では、伝統の科学技術教育研究の上に立って、常に新しい教育分野の開拓に挑戦しています。国の教育政策に百年の計がなく、むしろ教育界は荒野になってきています。私共は独立の精神に立って、国家社会を先導する教育研究を進めて行きたいと思っています。夜の嵐が石を砕いて飛ばそうとも、荒野の中に立つ白梅の樹のように、毅然として学術教育研究の健全な姿を守って行きたいものと考えています。

志ある若人集う新学科へ

５氏によるパネルディスカッション

激動する経済社会を切り拓く大学教育

～今、求められる実践型経済学～

アセット・マネジメント学科開設記念シンポジウム開催

今年4月に金融経済学部アセット・マネジメント学科が開設されるのに伴い、日本経済新聞社と共同で、「激動する経済社会を切り拓く大学教育～今、求められる実践型経済学～」をテーマに、日経ユニバーシティー・コンソーシアムが12月8日、大阪商工会議所国際会議ホールで開催されました。

日本社会を先導する教育目指す

500人以上が参加

催しには５００人以上が参加。まず主催者を代表して福田國彌理事長が「大学は日本の社会を常に先導する教育をすべきだと考えており、新学科もその一環。日本の社会経済を健全にするための人材育成を目指します。金融危機のいまこそ、それが求められていると思う」とあいさつしました。

次いで森川卓也近畿財務局長が「金融経済教育の充実に向けて」と題し講演、最近の金融危機と国の施策について紹介しました。

また、新学科で冠講座を設けるJPモルガン・アセット・マネジメント㈱のサイモン・エフ・ウォールズ代表取締役社長が「グローバル市場に求められる人材」、モーニングスター㈱の朝倉智也代表取締役ＣＯＯが「なぜ今アセット・マネジメントなのか～体験から語るマネジメント総論～」をテーマに、それぞれ講演しました。

このあと、キャスター・エッセイストの福島敦子氏がコーディネーターとなり、５人のパネリストによるパネルディスカッションが行われました。テーマは「今、求められる実践型経済学～大学教育の挑戦～」。パネリストは、中井正彦（JPモルガン・アセット・マネジメント㈱取締役副会長）、所崇弘（中央三井信託銀行㈱広島支店長、前不動産投資顧問部長）、朝倉、水野博之（㈱メガチップス取締役、大阪電気通信大学副理事長）の各氏と福田理事長。（2面に発言要旨）

2009年度入試日程

試験種別		学部	出願期間	試験日	合否発表日
一般入試	前期A・B日程	工学部 情報通信工学部 医療福祉工学部 総合情報学部 金融経済学部	1月13日～1月22日 窓口:1月23日	A日程：1月31日 B日程：2月1日	2月11日
	前期センター方式		1月13日～2月4日必着	―――	2月14日
	後期		2月16日～2月26日 窓口:2月27日	3月6日	3月17日
	後期センター方式		2月16日～3月6日必着	―――	

※金融経済学部の一般入試前期はA日程のみ。また、センター方式での出願はできません。

〒572-8530　寝屋川市初町18-8　大阪電気通信大学入試部
TEL：072-824-1131（代）　FAX：072-825-4589
E-mail：nyushi@isc.osakac.ac.jp

2009年度入試資料の入手方法

テレメール：050-2015-0555
請求資料番号
●工学部・情報通信工学部・医療福祉工学部・総合情報学部
「大学案内・入試ガイド」212587
「大学案内・入試ガイド・願書」212588
「入学願書」212586
●金融経済学部
「学科案内・願書」895097

iモード：
http://shingakunet.com/osakac/
携帯サイトQRコード：

卒業生・在学生の親族優遇入学制度

大阪電気通信大学（大阪電気通信大学短期大学部）を卒業した方の親族（2親等以内）、または現在在籍する学生の親族（2親等以内）が大阪電気通信大学に入学された場合、入学金相当額の特別奨学金を給付する制度を実施します。2009年4月以降に入学された方を対象とします。

◎日経ユニバーシティー・コンソーシアム

開催によせて

金融経済教育の充実に向けて

財務省近畿財務局長　森川卓也氏

日本における金融教育は、戦後間もないころから貯蓄増強を目的に始まった。

その後高度成長をへて2000年、金融審議会の答申を機に、貯蓄から投資へという旗印が掲げられた。05年、金融経済教育懇談会の「金融経済教育に関する論点整理」では、初等中等段階と社会人・高齢者段階での教育が掲げられた。

07年、金融庁が中心になって金融資本市場競争力強化プランが公表され、金融専門人材の必要性が提起された。

そこで、より高度な大学における教育の必要性が指摘されているが、日本は遅れている。全国各地で大学院などで研究科の設置が進められているものの、まだ歴史は浅い。

関西は江戸時代に堂島に公許米取引所が開設され、先物取引の先駆けとなっている。現在、大阪大学、京都大学などで基礎講座が開設されている。こうした中で、大阪電気通信大学にアセット・マネジメント学科が開設されることは、まさに時代の要請に応えるもので、今後の発展を期待している。

グローバル市場に求められる人材

講演1

ＪＰモルガン・アセット・マネジメント㈱
代表取締役社長　サイモン・エフ・ウォールス氏

昨今の経済危機を受けて、主要な金融サービス企業の多くは人員削減など緊縮傾向にあるが、市場はいずれ回復し、将来的には雇用機会が見込まれる。

金融機関は幅広く多様なスキルを持つ人材を求めている。高齢化の進展、新しい労働力の減少により、有能な人材を取り巻く競争は激化の様相を見せている。

運用担当者には、グローバル化の中で金融とグローバル経済に関する深い知識を兼ね備えた人材、異なるライフステージにある顧客の多様なニーズに応える商品を運用できる人材、オルタナティブ投資への需要の高まりに応える商品を運用する人材が求められる。

また、営業や顧客サービス担当者には、グローバル化に対応できる語学力を含むコミュニケーション能力に長けた人材、商品を熟知し投資家にわかりやすく商品を説明できる人材が求められる。

今後、企業年金制度は確定給付型から確定拠出型への移行が進むなどの結果、各金融サービス企業の受託者責任がますます重要になり、金融市場に関する深い知識、リスク管理への意識、対人スキルと高いＩＴスキルを持つ人材への需要が高まる。伝統的商品、オルタナティブ商品ともに、今後も優れた投資専門家への需要は続くであろう。

当社が、大阪電気通信大学への協力を通じて、次世代の投資プロフェッショナルの育成に貢献できることを、大変喜ばしく思っている。

なぜ今アセット・マネジメントなのか
～体験から語るマネジメント総論～

講演2

モーニングスター㈱
代表取締役ＣＯＯ　朝倉智也氏

サブプライムローン問題の本質は、関係する金融機関すべての受託者責任の欠如にあった。

リスクの低い短期債券を組み込み、元本保証といわれたＭＭＦも元本割れした。リーマンの債券を組み入れていたからだ。受託者責任を果たすには、適切なリスクを見極めるリスクマネジメントが必要であり、積極的な情報開示によって説明責任を果たすことが求められる。

モーニングスターは設立後2年3カ月で上場を果たした。格付け・評価機関が上場することは、透明性という観点から重要であり、意味がある。中立的・客観的な立場から情報提供することで投資家に信じてもらい、運用することが大切だ。また、財務諸表には見えない部分、企業の社会的責任なども評価し、多方面から分析を行う必要がある。

今回の金融危機から個人投資家が学ぶべきことは、自分自身の価値基準を持つこと。一つの金融機関が破綻すると他にも波及するシステミックリスクへの意識を持ち、短期の相場変動に左右されることなく、分散投資を続ける勇気と忍耐力を持つことだ。

私が在籍したソフトバンクとＳＢＩから学んだことは、リスクを綿密に計算し果敢にリスクに挑むリスクマネジメントと、変化への迅速な対応だ。グローバル時代に生き残るためには、3つのスキル（語学、ＩＴ、リーダーシップ）と、行動し結果責任を取れるマインドが必要だ。

（朝倉氏はパネルディスカッションにも参加）

パネルディスカッション

今、求められる実践型経済学
～大学教育の挑戦～

<パネリスト>
JPモルガン・アセット・マネジメント㈱
取締役副会長　中井正彦

中央三井信託銀行㈱広島支店長
（前不動産投資顧問部長）　所　崇弘

モーニングスター㈱
代表取締役COO　朝倉智也

㈱メガチップス取締役
（大阪電気通信大学副理事長）　水野博之

学校法人大阪電気通信大学理事長　福田國彌

<コーディネーター>
キャスター・エッセイスト　福島敦子
（敬称略）

「儲かりまっか」の町　再構築への意気込み

福島　経済のグローバル化が進む中で、時代の要請に応えることのできる人材をどう育てていくのか、大学教育に求められるのは何なのかについてディスカッションを進めたいと思います。まず、自己紹介を兼ねて、お一人ずつ発言をお願いします。

中井　一昨年までは住友信託銀行に在籍し、ご縁があってＪＰモルガンに移りました。２００８年６月から大阪電気通信大学の客員教授に就任、２００９年４月からは新学科の教壇にも立つことになっております。

中井氏

日常の業務で感じていることを3点申し上げたい。まず、資本主義には国境はなく、一層のグローバル化が進むということ。二つ目は経済の主役は、明治維新以降の政府から第二次大戦後には企業に、いまは個人に移りました。自己責任の時代の始まりです。そこで最後に投資啓発が重要になってきます。資産運用の担い手、プロフェッショナルの育成が急がれるわけです。

所　企業は年金の運用先として不動産にも投資していますが、その助言をする仕事についていました。広い意味での資産運用、投資教育のあり方、担い手の教育については深く感じているところがあります。

朝倉　投資信託の評価、格付けをやっております。先ほども講演で話しましたが、ファンド・マネジャーは自分でリーダーシップを取る、自分で責任を取ることがきわめて重要です。そして資産運用については、実学、経験者から学ぶ、かつ失敗者の経験談も取りいれていくことが大切だと思います。

水野　前半生は松下電器産業（現パナソニック）で研究開発に携わっていました。日本から海外に怒濤のように商品が流れていった時代。日米半導体摩擦にも関わりました。

水野氏

いまの金融危機。皆さん、我々の財産をどうしてくれるんだと思っておられる。これをどうするのか、日本にとっては非常に重要な時代だが、これを受けて立とうというのが、この大学。大阪というのは「儲かりまっか」で始まる町。それを再構築するのに取り組もうという意気込みを理解していただきたい。

福田　新学科は業界のトップレベルの方に先生をお願いし、実学をやります。勉強したら勉強しただけ実力のつく教育をやります。国際的に日本の経済が立派になるために、着実な責任のある資産運用を行える人材を育てたい。年齢は問いません。社会人にも来ていただいて結構。チャレンジ精神のある方を歓迎します。

失敗者から学ぶことも大事

福島　今の日本の金融経済教育のどういうところに問題点があるとお考えですか。

中井　課題の原点は学校教育にあるのではないかと思います。わが国では、お金の話をすること自体をタブー視する風潮があり、金融知識を基にした資産形成を評価しないことが壁になっていました。それに金融経済教育の教育者も絶対的に不足していました。新学科は産業界、金融界との連携で生まれたもので、意義深い試みだと思っています。

所　企業は人が財産と言いながら戦略がなかったように思います。企業サイドがこれまでゼネラリストを求め、それですんでいたので、コアの知識が不足していました。いまや求められる人材像は変わってきました。信頼される人材ということも大事です。契約書にどう書いてあろうと、最後はヒューマン・リレーション、信頼関係のベースとなるコミュニケーション力を培う必要があります。

所氏

朝倉　アメリカの大学院などでは、経験者とディスカッションする機会が多いし、ケーススタディを学びます。インターンシップも貴重な体験になります。失敗者から学ぶことも大事だと思います。

水野　5つの大学と関係していますが、日本の大学は相変わらずアカデミズムの中に閉じこもっています。アメリカの大学はベンチャーと必ず関係していますが、日本では産業と大学の接点がまだまだ少ない。拓かれた大学が少ないように思います。

資産運用の社会貢献をきちんと伝えるべき

福島　今後の大学教育に何を期待しますか。

中井　経済社会に求められるのは、グローバルな観点から物事を考える人材、金融工学など最先端の知識を備えた人材、生きた経済など変化に柔軟に対応する能力を持つ人材です。そのためには、英語、統計学、パソコンをこなせて、進取の精神を持ち、社会の役に立つんだという意識を持った人材が育つことを期待します。

所　世の中の流れが激しい状況では、継続教育の必要性ですね。資格にしても取るだけではダメで、その後の教育が大切です。大学側のアプローチ、企業側のアプローチが相まって必要なアセット・マネジャーが育つのかなと思っています。

福田理事長

朝倉　最近大学を出て会社に入っても、すぐにやめる人が多いと言われますが、社会貢献を感じられる職業ではあまりやめないと言われます。金融経済学は大事ですが、資産運用が社会に貢献する、資本市場の活性化に貢献していくということを、きちんと伝えることが必要でしょう。

水野　縦割りの打破ということが一番重要なのではないか。日本の大学も明治以来、縦割りでやってる。世の中はどんどん変わってきているわけです。新しいものをつくることによって世の中は変わることはもちろんですが、既存のものを結合することによっても次なる新しいものが生まれます。

福田　「変ずればあり、変ぜざれば無」ですから、変ずることが新しいものを生みます。実効のある、実体のある教育を心がけていきたいと思っていますので、ぜひ志のある若い人たちを中心にして、盛り上げていただきたい。

グローバルで通用するリーダー育てて

福島　最後に、一言ずつ、これからの金融教育に対する思い、あるいは将来、この分野で世界に羽ばたいていく若者たちへの期待をメッセージにして書いていただけますか。

中井　「夢と挑戦」。夢がなければ人生じゃない。教員と学生の両方に夢を持って、果敢に挑んで欲しい。

所　「人財のアセット・マネジメント」。知識もあって好奇心のある人を育てて欲しい。

朝倉　「グローバルで通用するリーダーの輩出」。これを新学科に期待したい。

水野　「異端のすすめ」。いま頑張ってる人はみな異端。正統派はいま風前のともしびです。

福島氏

福田　社会に挑戦する人材を育成したい。

福島　幅広い視野から、いろんなお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。

静電気の実験で盛り上がる

SPP採択事業、科学の話とおもしろ実験

基礎理工学科主催の中学生を対象にした「科学の話とおもしろ実験」が、文部科学省・科学技術振興機構のサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（SPP）採択事業として、11月1日、寝屋川キャンパス実験センターで開催されました。

講演する高橋館長

まず大阪市立科学館の高橋憲明館長（大阪大学名誉教授）が「中学時代に科学のおもしろさに出会うと…」と題して特別講演。八木アンテナを presented に、光の速さ、電波の振動数から始まって、宇宙はいつごろできたのかなどについて、わかりやすく解説し「人間は繰り返しやっていると、できないことができるようになり、わからないこともわかるようになる」と話しました。

次いで科学館の学芸員・ドクター大倉が出張実演し、ひっつきバルーン、電気クラゲ、髪の毛逆立ち、ふしぎな紙吹雪など静電気の実験を会場と一体になって行って、盛り上がりました。

実験するドクター大倉

このあと実験センター4階の実験室が公開され、「光と電気の不思議」を体験しました。

舟橋准教授がDS授業で講演

京都府私立中高教育研究大会

10月19日、京都市東山区の大谷中・高等学校で「特色と魅力にあふれる私学教育」をテーマに開催された第7回京都府私立中学高等学校教育研究大会の第4分科会（理科）で、舟橋春彦基礎理工学科准教授が、ニンテンドーDSを用いた双方向授業について講演と実習を行いました。

生徒も参加して行われたDS模擬授業（京都で）

参加者は中学生や先生約50人。舟橋先生は硬貨を教材に、電気の性質を楽しく学ぶ授業を行ったあと、「ニンテンドーDSを活用した双方向授業の試み」をテーマに講演し、討論を行いました。

舟橋先生は「参加の先生方の感想は、生徒が皆とても楽しく授業に参加していたことにとても好意的に評価していただいた」と話しています。

なお、舟橋先生は12月17日、寝屋川キャンパス実験センターで開かれた寝屋川市中学校理科研修会でも、我々のDSのシステムがよく機能していることは、皆さんに DS模擬授業と講演を行いました。

関西の特色ある５大学が連携

医療福祉工学などの分野活かす

大阪電気通信大学をはじめ関西の特色ある5大学が連携して、新しい学際領域「臨床医工学・情報通信工学・大阪薬科大学・関西大学・武庫川女子大学。

「広域大学連携による『臨床医工学・情報学』高度人材育成システムの構築」は、文部科学省から「戦略的大学連携事業」に選定されており、奈良先端科学技術大学院大学は情報学や生命科学、大阪電気通信大学は情報工学や医療福祉工学、大阪薬科大学は薬学、関西大学は工学や生命科学、武庫川女子大学は栄養や薬学など、各大学が得意の分野を活かして連携し、2009年度中に学生対象の共通講座を開設、さらに医療に関するプログラムについては、大阪大学など近畿の14大学での研究・医療機関で組織する「コンソーシアム関西」に実施を委託します。

握手をする5大学トップ　右端が都倉学長

このプログラムでは、科学哲学や職業倫理などのリベラルアーツ教育、地域を再生させるシステムをつくる社会教育、女性の細やかな感性を生かす理系女性人材育成などを行い、「臨床医工学・情報学」領域で活躍する医師、看護師、薬剤師、創薬研究者、栄養管理士、社会福祉士、保健師、医療機器開発者、臨床工学技士、理学療養士らの職業人を育てることにしています。

産学連携の成果を強調

福田理事長シンポジウムで

発言する福田理事長

「産学連携が大学を変える」をテーマに、11月17日、大阪市北区のヒルトン大阪で開催された大学関西フォーラム第8回シンポジウム（読売新聞大阪本社主催）に、福田國彌理事長がパネリストとして参加しました。

パネリストは福田理事長をはじめ、武田佐知子大阪大学理事・副学長、辻内伸好同志社大学リエゾンオフィス所長、里家悠介サラヤ㈱社長、田村眞理子日本ベンチャー学会事務局長の5人。

パネルディスカッションは田口晃也読売新聞大阪本社論説委員の司会で進められ、「なぜいま連携か」、「連携がもたらすもの」、「今後の課題・展望」などについて討論しました。

福田理事長は冒頭発言で、今年4月に開設するアセット・マネジメント学科について「JPモルガン・アセット・マネジメント、中央三井信託銀行をはじめ業界トップレベルの企業の協力を得て、正しい資産運用を行う人材を育て、健全な社会経済をつくるのに役立ていと連携の成果であることを強調しました。

高校教諭向け新学科説明会

「社会経済に役立てたい」

今春開設される金融経済学部アセット・マネジメント学科の高校教諭を対象にしたエデュケーションセンターで開催されました。

説明会に先立ちあいさつした福田國彌理事長は「正しい資産運用の知識を持つ人材を育て、日本の社会経済に役立てるとともに、国際的に通じる能力のある人材を送り出したい」と、新学科の意義を強調しました。

続いて新学科設立準備委員の松尾邦子氏が、新学科について「すぐに役立つ実務知識の習得、資産運用と資産管理業務についての実戦型教育が特色」、新学科の魅力は、コミュニケーション力（ビジネス英語）、海外視察研修、大手金融機関でのインターンシップ、ITスキル、JPモルガン、中央三井信託銀行社の特別講座。銀行、生保・損保、証券会社、外資系金融機関、証券会社、資産運用会社などの進路が期待できる」と説明。次いで浅倉史興教授による入試説明が行われました。

このあと、竣工間もないエデュケーションセンターの施設見学会も実施されました。

松浦研・前尾さんに浅田榮一賞

テーマは「多重励起X線管の開発」

電子工学科松浦研究室学術研究員の前尾修司さん＝写真＝が10月18日、社団法人日本分析化学会X線分析研究懇談会から「浅田榮一賞」を受賞しました。受賞の研究テーマは「多重励起X線管の開発」です。

X線分析研究懇談会は、1960年に発足。X線分析情報の交換や研究懇談会（例会）、講習会、X線分析討論会の開催、「X線分析の進歩」の刊行などの活動を行っています。

同懇談会では、元豊橋技術科学大学教授の故浅田榮一先生の業績を記念し、X線分析分野で優秀な業績をあげた若手研究者を表彰するため、浅田賞を創設。X線分析討論会の発表者、「X線分析の進歩」誌の論文発表者、X線例会発表者など、懇談会が主催する場での研究発表者が受賞の対象となっています。

第1回（2006年度）は中野和彦氏（大阪電気通信大学学術研究員）と矢野陽子氏（立命館大学COE推進機構助教授）の2人に贈られました。

電験３種に11人合格

全国平均大きく上回る合格率

昨年10月に実施された平成20年度の「電験3種」を大阪電気通信大学から34人が受験し、11人の全科目合格者が出ました。

電験3種は理論、電力、機械、法規の4科目を3年間で合格すればよいことになっています。全国で約6万人が受験し全科目合格者は10%前後。一発合格は2%にも届かない難関の国家試験ですが、大阪電気通信大学は24%の高率でした。

この試験の受験にあたり20年度から「資格学習支援センター」が実施母体となり、2月から9月まで2時間の講習を200回行い、受験希望者をサポートしました。なお受講料は無料です。

学生が長期にわたり厳しい講習をクリアし全国的にも抜群の成績を修めたことに対し、福田國彌理事長が記念品を添えて表彰＝写真＝しました。

【全科目合格者】
小林厚徳、山本将也、椿野真也、堀健太、山下弘平、綿井江梨、雲丹亀敬、後藤渉、中井崇人、松本篤、岡本優馬

【３科目合格者】
林和弘、市木剛史、奥野真稔、尾崎雄介、藤川佳子、中田淳志

【２科目合格者】
竹中康二、福永英司、西川賢、蕨野竜弥、梅田渡

◆サイエンスパーク国際会議に参加

ゲーム学科佐藤准教授

デジタルゲーム学科の佐藤准華准教授が、11月20日、京都府精華町のけいはんなプラザで開催された「サイエンスパーク国際会議」（国土交通省、関西経済連合会主催）に、ゲストスピーカーとして参加しました＝写真。

会議のテーマは「次代のイノベーションを担うサイエンスパークのミッションとその戦略について～世界に開かれた研究開発拠点／関西文化学術研究都市と世界のサイエンスパークとの戦略的提携交流の促進に向けて～」。

佐藤准教授は「サイエンスパークの研究環境と生活環境」をテーマにした第2部のワークショップに参加し、「学研都市は女性研究者にとっては いいところで、ここで研究できるのは幸せ。もっと多くの女性が研究だけでなく仕事や家庭も楽しんで欲しい」と語りました。また、大阪電気通信大学について「2003年に開設したデジタルゲーム学科には、いろんな国からコンタクトがあり、カナダのシェリダン大学や中国の江南大学と交換留学などの交流を進めている」と紹介しました。

◆アロマセラピーを解説

市民講座で武田教授

医療福祉工学部健康スポーツ科学科の武田ひとみ教授が、11月15日に京都府精華町のけいはんなプラザで開かれた関西学研都市6大学連携「市民公開講座2008」で講演しました＝写真。

テーマは「香りのちから～アロマセラピーのホントの話～」。ストレスの低減や疲労の速やかな回復の手段としてアロマセラピーが利用されるようになってきましたが、武田教授は「アロマセラピーを正しく知ってもらい、心身の健康管理の一助として取りいれるきっかけにしていただければ幸いです」と話しました。

親子でものづくり楽しむ

第2回ET×ロボット2008

ロボットづくりを楽しむ子どもたち

組み込みコンピュータ技術（ET）とロボットをテーマに、その面白さやものづくりの大切さを楽しみながら知ってもらうイベント「ET×ロボット2008」の第2回が10月25、26の両日、寝屋川キャンパスで開催されました。

6月21、22日に四條畷キャンパスで開催された第1回と同様、ロボット工作教室は電子ロボット、サッカーロボット、ボクシングロボットの3会場に分かれて、ロボットづくりに取り組む親子連れでにぎわいました。

このほか雇用能力開発機構京都センターの長濱美保氏がET人間講演会で「みんなの組み込みシステム」をわかりやすく解説。ヒト型ロボット操縦、ロボット相撲、無線LANによる模型自動車の遠隔操縦などの展示・実演が行われました。

時計塔「風かもめ」を寄贈

友電会　エデュケーションセンターに

福田理事長（右）と羽渕会長

寝屋川キャンパスのエデュケーションセンター完成を記念して、友電会が時計塔「風かもめ」を寄贈、11月28日、同センター前に設置された時計塔の贈呈式が行われました。

時計塔は風力と太陽エネルギーを活用したハイブリッド・タワー。

贈呈式で、友電会の羽渕完俊会長は「長く学生を見守ってくれると思う」と挨拶。贈呈を受けた福田國彌理事長は「わが学園に追い風が吹き、発展の時を永遠に刻むよう願っています」と謝辞を述べました。

爆笑ライブなど盛り上がる

第48回大学祭「らふ&ふぇすた」

寝屋川キャンパスのオープニング

第48回大学祭が11月1～3日の3日間、寝屋川キャンパスで開催されました。

今年のテーマは「らふ&ふぇすた」。「大学祭で盛り上がってたくさん笑おう」との意味が込められています。

恒例の模擬店、展示、プロコンサートをはじめ、月亭八光とプラスマイナスを招いた「爆笑お笑いライブ」や、俳優でOBの石橋正次さんらによる「トークショー　つながり」など、初めての企画も祭りを盛り上げました。

なお、11月23日には、四條畷キャンパスで「なわてまつり」が開催され、出店や展示とともに、紅葉など自然がいっぱいのキャンパスを散策する地元の人たちでにぎわいました。

出展

【クリエイティブビジネス・マーケット大阪創造取引所】

10月28、29日、マイドームおおさかで開催。

デジタルゲーム学科の高見研究室と医療福祉工学科の新川研究室が出展、基礎的な理工学とコンテンツ・芸術・美術等の融合で新しい概念が生まれ得ることを紹介しました。

【Embedded Technology 2008】

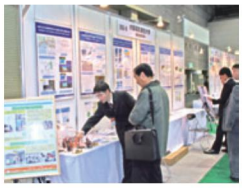
11月19～21日、パシフィコ横浜で開催。

デジタルゲーム学科の高見研究室が、机と床をタッチパネル・ディスプレーとして利用するシステムなどを出展しました。

【NEW EARTH 2008】

11月26～28日、インテックス大阪で、地球温暖化対策と環境ソリューション技術をテーマに開催。

環境技術学科の中田、添田両研究室が環境テクノロジーへの取り組みと研究成果を出展＝**写真**＝しました。



スポーツ科学科　阿部さんV

全日本学生テコンドー

医療福祉工学部健康スポーツ科学科の1年生、阿部晋さん＝**写真**＝が12月14日に開催された第20回全日本学生テコンドー選手権大会の男子マッシギ71㌔級で優勝しました。

ベルギーの会議で新川准教授がESEM Award受賞

医療福祉工学科の新川拓也准教授＝**写真**＝が、ベルギーで行なわれた「4th European Congress For Medical and Biomedical Engineering 2008」のポスターセッションで、ESEM Award（European Society of Engineering and Medicine Award）を受賞しました。

テーマは「吸啜時における舌―人工乳首の接触圧分布の計測に世界で初めて成功し、乳児が母乳をうまく吸啜できるか否かの哺乳行動の発達の解明」。

高嶋さん・湊さんが優秀賞

日本生気象学会

高嶋さん（右）と湊さん

11月23、24の両日に奈良市で開催された第47回日本生気象学会大会の学生発表コンテストで、医療福祉工学科4年の高嶋ゆかりさんと大学院医療福祉工学研究科・博士後期課程1年の湊健志さんが「優秀賞」を獲得しました。

「学生発表コンテスト」はエントリーした大学院生あるいは学部学生が10分間の口頭発表と約3分間の質疑応答を行い、「わかりやすい発表」であるかなどの観点で採点されるもの。今回は16人がエントリーし、5人が優秀賞に選ばれました。

高嶋さんの発表テーマは「蒸気温熱シートを用いた下腹部加温による月経痛和痛の効果」で、生理痛を和らげる医療器具の効果とその作用メカニズムを考察するものでした。湊さんのテーマは「新生仔低酸素虚血脳障害の効果の自発運動による評価」で、分娩時の環境温度が成長後の運動意欲にどのように影響するかを検討したものです。

なお、高嶋さんは受賞者5人の中で唯一の学部学生。また、湊さんは2年連続の受賞でした。

海老原准教授にKRF助成

電子工学科の海老原聡准教授＝**写真**＝の研究が、平成20年度の関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団（KRF）の助成対象に採択されました。

テーマは「放射性廃棄物地層処分のための3次元ボアホールレーダのフィールド実験による実証」で、助成額は270万円。

第2回電通大杯ロボット相撲大会

- 日時：2009年1月31日（土）13時～17時半
- 会場：大阪電気通信大学　寝屋川キャンパス　実験センター Y-502自由工房
- 主催：大阪電気通信大学

第2回電通大杯マイコンカーラリー大会

- 日時：2009年2月7日（土）13時～17時半
- 会場：大阪電気通信大学　寝屋川キャンパス　実験センター Y-502自由工房
- 主催：大阪電気通信大学、マイコンカーラリー近畿実行委員

でんだい俳壇

羽田　岳水　選

朔月の繊くかがやし紅葉寺　羽田　岳水

馬酔木燕巣会主宰

寒き日はこたつに潜り過ごしけり　羽田　岳水

積雪に子供らはしゃぎ遊びけり　仙木　健太

こたつして家族団欒楽しめり　小林　秀真

日記買ひ3日坊主に終わりけり　市川　真路

初雪の天から降りて寒きけり　吉田　将人

雪国の寒さに皆の凍えけり　今井　恭平

降る雪にみかんを剥きて篭りけり　吉田　将人

初雪の嬉しさ今も同じなり　今井　恭平

雪国の故郷目指し帰路急ぐ　溝口　孝史

勇み足今年こそはと日記買ふ　溝口　孝史

日記買ひ就職活動始めたる　溝口　孝史

静かなる降雪見つめ我思ふ　溝口　孝史

初雪にざわめく街を急ぎけり　村田　勇斗

こたつにてみかんを剥きつ篭りけり　立石　雄人

初雪に嬉しくてだす手を伸ばす　立石　雄人

こたつにてのど渇きに目の覚めし　稲畑　翔太

積雪に朝日まぶしく覚めにける　稲畑　翔太

うつうつと次事の夢見て跳び起きし　川野　泰弘

一夜にて世界を変え銀雪　川野　泰弘

舞ふ雪の街灯に浮き照らさるる　北浦　敏嗣

冬休み書きし日記の懐かしき　北浦　敏嗣

新雪に愛犬足跡のこしけり　西原　一嘉

雪踏みて訪ねし古都の美術館　西原　一嘉

新雪の道の茶店に頬ひけり　西原　一嘉